

入院される皆様へ

(入院のご案内)



川西赤十字病院

1. 入院の手続き

1階受付窓口に、健康保険証・後期高齢者医療被保険者証・介護保険被保険者証・入院申込書をお出してください。健康保険証は、入院中、毎月定期的に提示してください。

下記の証書をお持ちの方は、併せてお出してください。

* 特定疾患等公費医療受給者証

* 食事療養費減額認定証

* 福祉医療費受給者証

* 健康保険限度額適用認定証

* 後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証(75歳以上の方)

* 国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証

など

2. 入院費のお支払い

1) 入院費は、1日～月末までの1か月分を翌月に請求いたします。請求書は、翌月の10日前後に、病室までお持ちします。受領後10日以内に請求書をご持参のうえ、1階会計窓口でお支払いください。

2) 退院時は、退院当日の請求を原則としております。退院当日に、1階会計窓口でお支払いください。また、退院証明書をお渡ししますのでお持ち帰りください。ご不明な点や、次の場合には、1階会計窓口までお問い合わせください。

① 請求書が届かない場合

② 特定疾患医療費等に該当する場合

③ 予め概算請求額をお知りになりたい場合

④ 口座引き落としを希望される場合

⑤ 交通事故・労働者災害補償保険による入院の場合

3) 治療・検査等保険外負担に関する同意について

医師が保険外負担として認めている医療を必要と判断した場合、使用量、回数に応じた自費の負担が生じます。



3. 病気の説明について

主治医が、治療・検査・入院予定期間等について説明いたします。

看護師が、治療方針に沿った看護計画を説明いたします。

4. 証明書・診断書について

必要な方は、1階会計窓口にお申し出ください。作成に日数がかかります。なお、保険会社等に提出する入院証明書・診断書は、退院時または退院後にお預かりいたします。作成にはお預かり日より2週間ほどかかります。

5. 他病院への受診について

入院中は、他病院への受診・薬をもらうことはできません。必要な方は、必ず主治医・看護師にご相談ください。相談なく受診された場合には、自費となります。

6. 個人情報について

質の高い医療・介護を提供させていただくため、ご本人の健康状態や生活環境等の情報をお知らせください。また、より良いサービスを提供するために、当病院が知り得たご本人及びご家族様の個人情報を、他の医療機関・介護サービス事業者及び院内での担当者会議において使用する場合があります。個人情報を使用する期間は、当該の入院期間・サービス利用契約期間となります。

なお、情報提供に対しては、料金が発生する場合があります。

個人情報を使用する機関・目的は以下の通りです。

- 1) 医療機関：医療・介護サービス提供にあたり外部の医師等の意見・助言を求める場合。
 - 2) 介護支援専門員：より良い介護サービス提供に係わる連絡調整において必要な場合。
 - 3) 各サービス事業所：より良い介護サービス提供にあたり各事業所への情報提供が必要な場合。
 - 4) 行政機関：医療・介護サービス提供にあたり行政機関等への届出・情報提供が必要な場合。
 - 5) 保険会社：事故発生時の損害賠償保険等に関する専門団体への相談または届出が必要な場合。
- 個人情報の提供は必要最小限とし、関係する者以外の者に漏れることのないよう細心の注意を払います。個人情報を使用し、会議内容や相手方などについて経過を記録いたします。病状説明に関しては、個人情報の観点からキーパーソンとなる方以外は原則としてお断りしております。

7. 感染症の検査に関して

院内感染を防止するために、入院時や手術の前など、ご本人の同意のもとに、肝炎ウイルス、梅毒、エイズウイルスなどの血液検査を行います。検査結果につきましては、個人情報保護法に則り対応します。

8. 薬剤・造影剤・食物アレルギーについて

ご本人のアレルギー情報は事前に確認しておりますが、今までになかったアレルギー症状が突然出現する事があります。

9. 入院される時の持ち物・注意点

- 1) 当院では、CS(ケアサポートシステム)を導入しています。詳細は別紙案内をご覧ください。オムツプラン使用時は、ご本人の状態に合わせプランを変更する場合があります。ご承知おきください。CS セットに含まれないもの：靴、イヤホン、電気カミソリ（必要な方）等をご準備ください。日用品は、院内の売店でもお求めになれます。
- 2) 持ち物には、記名をお願いいたします。
- 3) 常用薬・お薬手帳をお持ちください。
- 4) 所持金及び見舞金、貴重品、貴金属等の管理は、ご本人・ご家族様が責任を持ってお願いいたします。
- 5) 危険を伴うものは持ち込まないでください（ハサミ・針・ナイフ・カミソリなど）。
- 6) 病室では、酸素ガスを頻繁に使用しますので火気の使用はお断りします。
- 7) 当院の物品を破損または紛失等した場合、実費をいただく場合があります。

10. ネームバンドの使用について

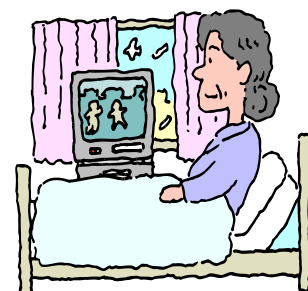
入院中は、ご本人確認のため、ネームバンドの着用をお願いします。診療番号・氏名を記入させていただきます、注射・点滴・検査・手術などの処置時に、フルネームで照合させていただきます。

11. 避難経路・避難場所

御確認の上、万一の際は職員の指示に従ってください。

12. ナースコールについて

御用の方はナースコールでお知らせください。
職員が病室に伺います。



13. 入院中の状況について

医療施設の使命として、ご本人の安全を第一に考えています。しかし、入院されるご本人は高齢な方も多く、入院という生活環境の変化に伴い、予期せぬ行動や精神的変化を起こしやすい状況にあります。注意していても防ぐことが困難な場合もあります。下記のような状況を、ご家族の皆様にも、ご理解いただきたくお願いいたします。

- 1) 転倒・転落・骨折等について（転倒転落スコアシートをつけさせていただきます。）
病気や加齢により、機能障害（麻痺・しびれ感、骨・関節の異常）、感覚障害（視力・聴力障害）、認知力の低下がみられ、転倒・転落の可能性や、骨粗しょう症により骨がもろく折れやすいことから、移動・更衣等、日常生活の中で自然骨折等の可能性があります。
- 2) 誤嚥・窒息について
高齢な方、麻痺のある方、咳や痰の多い方、寝たきりの方、飲み込みが悪くむせる方、異食行動等認知障害のある方は、注意していても誤嚥・窒息等の危険性があります。
- 3) 皮膚損傷について
病気や加齢により、出血・皮膚の皮むけ等を、起こしやすい状況があります。

上記を踏まえ、次の点にご注意くださいますようお願いいたします。

- (1) 荷物は床に置かないようにお願いします。
- (2) ベッドから移動する時は、安定したものを支えにして立ち上がるようにします。
◎安定したもの：固定されたベッド・ベッド柵・廊下の手すり
×不安定なもの：椅子、車いす、オーバーテーブル、床頭台
- (3) 抗凝固剤（ワーファリン等）を内服中の方は、止血しにくいので特に注意してください。
- (4) 眠り薬や痛み止めを服用されている方は、特に足元がふらつくことがあります。
- (5) 安静や臥床から歩行が許可され、最初にベッドから降りて歩く時は、ナースコールで看護師をお呼びください。
- (6) ポータブルトイレ使用やトイレまで行く時は、ナースコールで看護師をお呼びください。

14. 抑制が必要な場合について

入院後、環境の変化・病状などにより、ご本人が意識障害や不穏状態になる場合があります。治療に必要なチューブの使用、転倒・転落の危険が高い場合などには、安全を守るためにやむを得ず抑制が必要になる場合があります。その際はご本人ならびにご家族へ説明を行なった上で抑制させていただきます。抑制の必要がないと判断した場合は、速やかに抑制を解除します。

15. 飲酒・喫煙・執拗な政治活動・宗教活動・その他迷惑行為について

他の患者のご迷惑になります。お断りいたします。

1) 診療にご協力頂けない場合の対応について

入院中は、病院の規則を守り、医師その他病院職員の指示に従ってください。規則を守っていただけない場合は、他の患者の安全を守るためにも退院して頂く場合があります。診療や治療をお断りすることがありますのでご了承ください。

16. 付き添いについて

希望される方は、許可が必要となります。 主治医・看護師にご相談ください。



17. 食事について

- 1) 病状に応じた食事を準備いたします。
- 2) 食べにくい・飲み込みにくい等お困りのことがありましたら、職員にご相談ください。
- 3) 食事時間は、朝食：午前 8 時から、昼食：正午から、夕食：午後 6 時からです。
- 4) 入院されたご本人の多くは治療食を召し上がっていただいております。食べ物の差し入れや、他の患者のお心遣いは、ご遠慮ください。

18. 面会について

面会の方は、看護職員にお申し出ください。面会時間は、下記の通りです。

平日：午後 2 時～午後 7 時 30 分 休日：午前 11 時～午後 7 時 30 分

*療養病棟での家族支援は、午前 6 時～午後 9 時です

- 1) 大勢での面会、小さいお子様や体調の悪い方の面会、ペットを連れての面会、病室での飲食は、ご遠慮ください。感染予防のため、面会を制限させていただくこともあります。
- 2) 入退室の際は、マスクの着用、備え付けの消毒剤か、水道水と石けんで、手洗いをお願いいたします。
- 3) 入院中の面会をご辞退されたい方は、看護師までお申し出ください。
お申し出が無い場合は、来院された面会希望者に病室をお知らせいたします。
- 4) 電話による入院に関するお問い合わせは、個人情報保護の観点から原則としてお断りしております。

19. 外出・外泊について

医師の許可が必要です。許可が出ましたら所定の用紙で、外出・外泊の届出をお願いいたします。

20. ベッド移動について

状況により、ベッドの位置や病室を移動していただく場合がありますが、ご協力をお願いいたします。

21. 散髪について

散髪をご希望の場合は、看護師にご相談ください。

22. テレビについて

備え付けのテレビはカード式です。カードは、販売機でご購入ください。テレビカードの残量や未使用に関しては払い戻しができません。ご承知おきください。視聴の際は、イヤホンをご利用ください。イヤホンは、院内の売店でもお求めになれます。

23. 洗濯について

有料の洗濯機・乾燥機が備えてあります。利用時間は午前 7 時～午後 8 時まで、100 円硬貨またはテレビカードが使用できます。

24. 電話について

各階の公衆電話・有線電話をご利用ください。テレホンカードの販売はしておりません。携帯電話は、所定の場所にて、マナーモードでご使用ください。

1 階：公衆電話横、救急外来待合室

2 階：公衆電話付近、療養病棟の食堂（時間は、午前 7 時～午後 9 時）

25. 売店について

営業時間：平日：午前9時～午後1時30分 午後2時30分～午後5時
土曜日：第1、3、5、午前9時～午後12時30分

26. 長期駐車について

希望される方は、ご相談ください。

27. 臨床研究・実習について

医療の向上を目的とした研究・次世代を担う優れた医療人育成のための学生実習に、個人情報を使用する場合があります。個人同意を得た上で、個人情報保護法に則り、研究以外の目的に用いることはありません。ご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

学生実習には、以下の基本的な考え方で臨みます

- 1) 学生が看護援助・リハビリテーションを行う場合は、事前に十分な説明を行い、ご本人・ご家族の同意/承諾を得て行います。
- 2) 看護援助・リハビリテーションを行う場合は、安全性の確保を最優先し、事前に教員や看護師・療法士(リハビリ)の助言・指導を受け、実践可能なレベルまで技術を習得してから臨みます。
- 3) ご本人・ご家族は、学生の実習に関する意見や質問を、いつでも教員や看護師・療法士(リハビリ)・職員に直接たずねることができます。
- 4) ご本人・ご家族は、学生の受け持ちに同意した後も、学生が行う看護援助・リハビリテーションを拒否することができます。拒否したことを理由に、看護および診療上の不利益を受けることはありません。
- 5) 学生は、実習を通して知り得たご本人・ご家族に関する情報を、他者に漏らすことがないようにプライバシーの保護に留意します。

以上の内容をご理解いただき、入院申込・誓約・同意書をもって、これらの同意を得られたとさせていただきます。なお、その他、お困りのことがありましたら、職員にご相談ください。

川西赤十字病院 院長

